

令和7年1月9日

報道関係者

出版関係者 各位

国立民族学博物館

広報企画会議長 山中 由里子

報道関係者と民博との懇談会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本館の広報活動については、平素から格別のご支援をいただき誠にありがとうございます。

さて、本館の研究や展示についての旬な話題をよりわかりやすくお伝えするために、標記懇談会を下記のとおり開催いたしますので、ご多用のこととは存じますが、是非ご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、今回の懇談会については、館内の会議室での開催にあわせて、Web 会議システム（Zoom）による配信を行います。懇談会は事前申込制とさせていただきますので、別紙の報道関係者と民博との懇談会参加申込書に必要事項を記載のうえ、1月14日（火）までにメールにてご返信ください。

来館での参加を希望される方は、本紙を印刷、またはスマートフォンで表示した画面を自然文化園窓口（車両の方は迎賓館口）にてご提示ください。同園内を無料でご通行いただけます。

敬具

記

日 時：令和7年1月16日（木）15:30～17:00 第1会議室

※懇談会終了後、お時間のある方は引き続き館長室にてご懇談ください。

○主な話題

- ・ **みんなく創設50周年記念国際シンポジウム**
「22世紀のミュージアム—未来のコミュニケーション空間を創造する—」（話者：宮前知佐子 助教）
- ・ **みんなく映画会 みんなくワールドシネマ『セールス・ガールの考現学』**（話者：島村一平 教授）
- ・ **みんなく創設50周年記念特別展**
「民具のミカタ博覧会—見つけて、みつめて、知恵の素」（話者：日高真吾 教授）
- ・ **みんなく創設50周年記念企画展**
「点と線の美学—アラビア書道の軌跡」（話者：相島葉月 准教授）

※話題の詳細については、別紙「話題一覧」をご参照ください。また話者は変更になる場合がございます。

報道関係者と民博との懇談会参加申込書

報道関係者と民博との懇談会に、

ZOOMにて参加する

来館して参加する

貴社名 _____

御職名 _____

御芳名 _____

メールアドレス (ZOOM 参加者のみ)

(こちらのアドレスに ZOOM のミーティング用 URL を送付します。)

【ZOOM について】

- ・ ZOOM 参加メールは後日に配信します。メールに ZOOM のミーティング用 URL を記載しておりますのでご確認ください。
 - ・ 1月16日(木) 15:15 から接続が可能となりますので、参加メールに記載の URL からミーティングルームにお入りください。
 - ・ ミーティングルームに入室の際はご所属と氏名をご表示ください。
- ※事前に ZOOM アプリのインストールをお願いします。
- ※懇談会開始時に参加者全員に強制ミュートをかけさせていただきます。
- ※懇談会中はミュート設定をオンにし、音声がでないようにお願いします。
- 質問や発言をしたい場合、ミュートをオフにいただければ司会者が指名します。
- 不適切な発言等により進行に支障が生じる場合は退室いただく場合がございます。

令和7年1月16日（木）報道関係者と民博との懇談会
15：30～17：00 於：第一会議室

話題	内容	担当（予定）	予定時刻 （分）	備考
挨拶	ご挨拶	吉田 憲司 館長	3	定例
ニュースリリース	3ヶ月行事予定	山中 由里子 広報企画会議長	2	定例
【 研究 】				
みんなく50周年記念事業	みんなく創設50周年記念国際シンポジウム 「22世紀のミュージアムー未来のコミュニケーション空間を創造するー」	宮前 知佐子 助教	5	
【 イベント 】				
みんなく映画会	みんなくワールドシネマ『セールス・ガールの考現学』	島村 一平 教授	10	
【 展示 】				
特別展	みんなく創設50周年記念特別展 「民具のミカタ博覧会ー見つけて、みつめて、知恵の素」	日高 真吾 教授	10	
企画展	みんなく創設50周年記念企画展 「点と線の美学ーアラビア書道の軌跡」	相島 葉月 准教授	10	

合計時間 40 分（予定・質疑応答別）

◆今後の予定
令和7年 2月20日（木）15:30～

報道関係者と民博との懇談会 話題一覧

2025年1月16日(木)15:30~17:00 懇談会

1. 挨拶

— 吉田 憲司 (館長) —

2. ニュースリリース

●みんなくの最新情報と今後3カ月の行事をご案内いたします。

— 山中 由里子 (議長) —

3. みんなく創設50周年記念国際シンポジウム

「22世紀のミュージアム —未来のコミュニケーション空間を創造する—」

情報技術は、博物館でどのように活かされ、博物館をどのように活かしてくれるのか。時間と空間、コミュニケーションをキーワードに「メディアとしての博物館」の未来のかたちを語り合う。

日 時：2025年3月8日(土)13:30~17:00(13:00開場)、
9日(日)9:30~17:00(9:00開場)
会 場：本館 みんなくインテリジェントホール(講堂)
主 催：国立民族学博物館
定 員：400名(要事前申込み/先着順)※オンライン配信500名
参加費：無料
申込期間：3月5日(水)まで



— 宮前 知佐子 (人類基礎理論研究部 助教) —

4. みんなく映画会

『セールス・ガールの考現学』(みんなくワールドシネマ)

絵を描くことが好きであるにもかかわらず、親が勧めるままに原子力工学を学ぶウランバートルの女子大生サロール。バイト先のアダルトグッズ・ショップの女性店主と友情をはぐくみ、人として成長してゆく姿を描きます。

日 時：2025年2月24日(月・祝)
13:30~16:40(受付・開場12:30)
会 場：本館 みんなくインテリジェントホール(講堂)
解 説：島村一平(本館 教授)
司 会：黒田賢治(本館 助教)
定 員：350名(要事前申込み/先着順)
参加費：要展示観覧券(イベント参加費は不要)
申込期間：2025年1月20日(月)~2月19日(水)



— 島村 一平 (人類文明誌研究部 教授) —

5. みんなく創設 50 周年記念特別展「民具のミカタ博覧会—見つけて、みつめて、知恵の素」

民具とは、わが国において、日常の生活に必要なものとしてつくり、使用されてきた造形物です。これらの民具は、研究者が旅をし、さまざまな地域の生活文化と出会いながら収集されてきました。本特別展では、民具の射程を日本から海外にまで広げ、くらしのなかの美の造形としての民具を紹介します。

会 期：2025 年 3 月 20 日（木・祝）～6 月 3 日（火）
会 場：本館 特別展示館
観覧料：一般 880 円（600 円）、
大学生 450 円（250 円）、高校生以下無料
※（ ）は 20 名以上の団体料金、
リピーターは団体料金を適用
※本館展示もご覧いただけます



木彫（神像）マレーシア

— 日高 真吾（学術資源研究開発センター 教授） —

6. みんなく創設 50 周年記念企画展「点と線の美学——アラビア書道の軌跡」

アラビア書道はアラビア文字を美しく書く手法を追求する芸術です。中東・イスラーム世界に限らず、日本や欧米においても、書に魅了された人々が千年の伝統と真摯に向き合い作品を制作しています。本企画展では日常を彩る製品をデザインする「技術」であったアラビア書道が、「芸術」として再定義された軌跡をたどります。

会 期：2025 年 3 月 13 日（木）～6 月 17 日（火）
会 場：本館 企画展示場
観覧料：一般 580 円（490 円）、
大学生 250 円（200 円）、高校生以下 無料
※（ ）は 20 名以上の団体料金、
リピーターは団体料金を適用
※本館展示もご覧いただけます



— 相島 葉月（グローバル現象研究部 准教授） —



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

お問い合わせ

国立民族学博物館 総務課 広報係

電話:06-6878-8560(直通) Fax:06-6875-0401 Mail:koho@minpaku.ac.jp